

「技術論」

1. 基金 (前中 取済型基金) の例として如何なる
 690-220000。

2. ODA化は事多に可能か。

3. 有償資金協力の多さ、韓国への何故無償資金を
 与えるか。

「実態論」

1. 在韓被爆者の実態 (人数、韓国内での援護
 量)、在外被爆者の実態

2. 日本政府、被爆者対策の概要



「その他」

1. 在韓在外被爆者の二つの支援施設について
 制限ありとある。